

## 【お知らせ】

### ◆エレクトロニクスソサイエティ各賞受賞者

2012年総合大会エレクトロニクスソサイエティ・プレナリーセッションにおいて、各賞の表彰式が行われました。(敬称略)

#### \*エレクトロニクスソサイエティ会長特別表彰

神谷 武志 (NICT)、重川 直輝 (大阪市大) ELEXの国際的電子ジャーナルとしての発展への貢献

#### \*エレクトロニクスソサイエティ活動功勞表彰

宮本 智之 (東工大)	エレクトロニクスソサイエティ総務幹事としての貢献
酒井 清秀 (三菱エンジニアリング)	企画会議財務幹事としての貢献
宇賀神 守 (NTT)	ELEX編集委員会幹事としての貢献
下代 雅啓 (神戸高専)	英文論文誌C編集委員としてのエレソ出版事業への貢献
真田 篤志 (山口大)	英文論文誌C編集委員としてのエレソ出版事業への貢献
佐藤 健二 (日本電気)	英文論文誌C編集委員としてのエレソ出版事業への貢献 ならびに、レーザ・量子エレクトロニクス研究専門委員会幹事としての貢献
堀田 昌志 (山口大)	英文論文誌C編集委員としてのエレソ出版事業への貢献
末光 哲也 (東北大)	和文論文誌編集幹事としての貢献
山田 洋 (仙台高専)	磁気記録・情報ストレージ研究専門委員会幹事としての貢献
赤池 宏之 (名古屋大)	超伝導エレクトロニクス研究専門委員会幹事としての貢献
藤掛 英夫 (NHK)	電子ディスプレイ研究専門委員会幹事としての貢献
野毛 悟 (沼津高専)	電子部品・材料研究専門委員会幹事としての貢献
大貫 進一郎 (日大)	電磁界理論研究専門委員会幹事としての貢献
川端 和生 (富士通)	マイクロ波研究専門委員会幹事としての貢献
柴田 幸司 (八戸工大)	マイクロ波研究専門委員会幹事補佐としての貢献
広瀬 佳生 (富士通研究所)	集積回路研究専門委員会幹事としての貢献
加藤 友章 (日本電気)	光エレクトロニクス研究専門委員会幹事としての貢献
熊本 和夫 (大阪工大)	マイクロ波・ミリ波フォトニクス時限研究専門委員会幹事としての貢献
中津原 克己 (神奈川工科大)	集積光デバイス技術時限研究専門委員会幹事としての貢献
日比野 善典 (NTTエレクトロニクス)	大会運営幹事、委員長としての貢献
古神 義則 (宇都宮大)	研究技術会議技術渉外幹事としての貢献

#### \*エレクトロニクスソサイエティ学生奨励賞

- ・電磁波・マイクロ波分野： 加藤 司 (日大)、常光 理志 (埼玉大)
- ・化合物半導体・光エレクトロニクス分野： 藤松 基彦 (東工大)、伊熊 雄一郎 (慶應大)
- ・シリコン・エレクトロニクス一般分野： 永山 淑 (神戸大)、浅田 大樹 (東工大)

## ◆特集号論文募集 (Call for Paper)

### －電磁界理論の進展とその応用小特集号 (英文論文誌C) 論文募集－

電磁界理論の進展とその応用小特集編集委員会

近年、メタマテリアルズ、大規模構造の散乱問題、更には光通信システムにおける伝搬解析など、電磁界理論を中心とした応用技術がますます盛んになってきています。電磁界理論研究専門委員会では、電磁界理論の進展とその応用に関する最近の新しい研究成果を総括することを目的として、平成23年11月17日(木)～19日(土)に富山県で開催された「電磁界理論シンポジウム」の研究会での発表を中心に、「電磁界理論の進展とその応用」小特集号 “Special Section on Recent Progress in Electromagnetic Theory and Its Application” (平成25年1月号)の発行を企画しました。また、本小特集号では、これらの関連の国際会議 (2011 AP-S and URSI, PIERS 2011, ISAP2011) 等での発表成果を発展させた論文も受け付けます。

●論文投稿締切日 平成24年3月26日(月) 必着

●問合せ先幹事

藤崎 清孝

九州大学大学院システム情報科学研究院情報知能工学部門

〒819-0395 福岡市西区元岡 744

Tel: 092-802-3636, Fax: 092-802-3600, E-mail: fujisaki@ait.kyushu-u.ac.jp

●詳細は学会誌12月号をご覧ください。

### －進化するマイクロ波・ミリ波フォトニクス技術小特集号 (英文論文誌C) 論文募集－

進化するマイクロ波・ミリ波フォトニクス技術小特集編集委員会

マイクロ波・ミリ波技術とフォトニクス技術を融合した新しい技術分野に関する研究が内外で活発化しています。すなわち、これまで無線通信を中心として研究開発の進められてきたマイクロ波・ミリ波技術と、光ファイバ通信を中核とするフォトニクス技術とを有機的に結合することによって、従来の概念を越えた新たな段階の技術分野が形成されつつあります。本小特集 (平成25年2月号) では、平成24年4月に開催される Asia Pacific Microwave Photonics Conference (APMP 2012) で発表された論文を中心とし、更に、その他にも広く本分野の最新技術の論文を募集するものです。奮って御投稿下さい。

●論文投稿締切日 平成24年5月31日(木) 必着

●問合せ先幹事

戸田 裕之

同志社大学 理工学部電子工学科

〒610-0321 京都府京田辺市多々羅都谷 1-3

Tel: 0774-65-6356, Fax: 0774-65-6801, E-mail: htoda@mail.doshisha.ac.jp

●詳細は学会誌2月号をご覧ください。

## —SQUID とその応用 小特集号 (英文論文誌 C) 論文募集—

SQUID とその応用 小特集編集委員会

1911 年の超伝導発見から 100 周年を経て、さまざまな分野で超伝導応用の進展が期待される中、SQUID は微小な磁場を測定することが可能なことから、脳磁計に代表される医療応用から非接触検査などの産業応用まで幅広い応用が始まっています。更に、免疫診断、地質調査、磁気顕微鏡や量子コンピュータへの SQUID の適用のほか、SQUID-NMR など新しい展開も精力的に進められています。こうした背景のもと、更なる SQUID 研究の飛躍の一助となるよう、「SQUID とその応用」小特集 (平成 25 年 3 月号) を企画致しました。

本小特集号では、このテーマに関する英文論文を一般に広く募集します。積極的な御投稿を期待致します。

### ●論文投稿締切日 平成 24 年 6 月 30 日 (土) 必着

### ●問合せ先幹事

立木 実

(独)物質・材料研究機構 環境・エネルギー材料部門

〒305-00478 茨城県つくば市千現 1-2-1

Tel : 029-859-2315, Fax : 029-859-2301, E-mail: TACHIKI.Minoru@nims.go.jp

### ●詳細は学会誌 3 月号をご覧ください。

## —分子エレクトロニクスと有機デバイスの新展開小特集号 (英文論文誌 C) 論文募集—

分子エレクトロニクスと有機デバイスの新展開小特集編集委員会

有機材料はエレクトロニクス材料としてますます重要な地位を占めつつあります。この分野の研究は、絶縁体、半導体、導体、超伝導体、磁性体としての基礎的物性の評価にとどまらず、メモリ、表示デバイス、太陽電池、光学素子、センサ、アクチュエータなどへの応用研究に加え、バイオ分野へも広がりを見せています。有機エレクトロニクス (OME) 研究専門委員会では、21 世紀を拓くこれらの材料・素子の研究を総括することにより更なる発展の指標が得られると考え、2012 年 6 月 7 日 (木) ~8 日 (金) に N T T 武蔵野研究開発センター (東京都武蔵野市) で開催される「国際有機エレクトロニクスシンポジウム (ISOME2012)」での発表を中心に、「分子エレクトロニクスと有機デバイスの新展開」小特集号 “Recent Progress in Molecular and Organic Devices” (2013 年 3 月号) の発行を企画しました。奮って御投稿下さいますようお願い申し上げます。

### ●論文投稿締切日 平成 24 年 6 月 30 日 (土) 必着

### ●問合せ先幹事

中村 二郎

NTT 環境エネルギー研究所

〒243-0198 武蔵野市緑町 3-9-11

Tel : 0422-59-2280, E-mail: nakamura.jiro@lab.ntt.co.jp

### ●詳細は学会誌 3 月号をご覧ください。

◆ エレソ研究会開催予定（4月～6月 開催）

研究会名	開催日	テーマ名	開催場所	発表申込 〆切	共催／併催
機構デバイス (EMD)	2012.5.25(金)	一般	東北文化学園 大学	3月16日 (金)	
超伝導エレクトロ ニクス (SCE)	2012.4.20(金)	マイクロ波、超伝導	機械振興会館	2月10日 (金)	MW
シリコン材料・ デバイス (SDM)	2012.4.27(金) ～4.28(土)	薄膜(Si、化合物、有機、フ レキシブル)機能デバイ ス・材料・評価技術／一般	沖縄県青年会 館	2月10日 (金)	OEM
マイクロ波 (MW)	2012.4.20(金)	マイクロ波超伝導／一般	機械振興会館	2月10日 (金)	SCE研究会, IEEE MTT-S Japan Chapter, IEEE MTT-S Kansai Chapter, IEEE MTT-S Nagoya Chapter
マイクロ波 (MW)	2012.5.24(木) ～5.25(金)	一般	京都大学	3月12日 (月)	WPT研究会, IEEE MTT-S Japan Chapter, IEEE MTT-S Kansai Chapter, IEEE MTT-S Nagoya Chapter
マイクロ波 (MW)	2012.6.28(木) ～6.29(金)	マイクロ波信号発生と計測 技術／一般	岐阜大学	4月9日 (月)	IEEE MTT-S Japan Chapter, IEEE MTT-S Kansai Chapter, IEEE MTT-S Nagoya Chapter
集積回路 (ICD)	2012.4.23(月) ～4.24(火)	メモリ (DRAM、SRAM、フラッ シュ、新規メモリ)技術	つなぎ温泉清 温荘(岩手県)	2月3日 (金)	
集積回路 (ICD) (予定)	2012.5.28(月) ～5.30(水)	LSI とシステムのワークシ ョップ 2012	北九州国際会 議場	未定	VLD、CPSY、DC、 IPSJ-SLDM、IPSJ-ARC
有機エレクトロ ニクス (OME)	2012.4.27(金) ～4.28(土)	薄膜(Si、化合物、有機、フ レキシブル)機能デバイ ス・材料・評価技術／一般	沖縄県青年会 館	2月10日 (金)	SDM
光エレクトロニ クス (OPE)	2012.4.26(木) ～4.27(金)	光エレクトロニクス分野全 般、光同波路・伝搬解析、 同波路デバイス、集積回路 ／光・電子集積回路／光集 積技術、シリコンフォトに クス／フォトニック結晶、 光インターコネクション ／光ファイバ、光情報処 理・光制御・光センサ・光 計測、光デバイス・光モジ ュール	リゾーピア熱 海	3月20日 (火) 予定	
エレクトロシミ ュレーション (EST)	2012.6.1(金)	未定	未定	未定	未定
マイクロ波・ミ リ波フォトニク ス (MWP)	2012.4.6(金)	高速光変調器 - マイクロ 波フォトにクスのキーデバ イス -	機会振興会館	1月16日 (月)	

## ◆エレクトロニクスソサイエティ会員数の推移

エレクトロニクスソサイエティの現状を会員の皆様にご理解頂くため、エレクトロニクスソサイエティ登録会員数の推移を掲載しております。皆様の会員増強活動へのご協力をお願い致します。

		名誉員	正員	(国内)	(海外*)	学生員	(国内)	(海外*)	合計
2009年	4月	44	6,421	(6,155)	(266)	563	(502)	(61)	7,028
	7月	42	6,438	(6,156)	(282)	645	(574)	(71)	7,125
	10月	42	6,471	(6,171)	(300)	805	(717)	(88)	7,318
2010年	1月	40	6,410	(6,104)	(306)	860	(757)	(103)	7,310
	4月	40	6,591	(6,243)	(348)	543	(462)	(81)	7,174
	7月	42	6,619	(6,240)	(379)	723	(620)	(103)	7,384
	10月	42	6,629	(6,238)	(391)	857	(740)	(117)	7,528
	11月	42	6,629	(6,224)	(405)	884	(752)	(132)	7,555
	12月	42	6,601	(6,187)	(414)	901	(754)	(147)	7,544
2011年	1月	42	6,588	(6,174)	(414)	951	(801)	(150)	7,581
	2月	42	6,576	(6,155)	(421)	1,021	(863)	(158)	7,639
	3月	42	6,055	(5,683)	(372)	967	(803)	(164)	7,064
	4月	42	6,371	(5,946)	(425)	657	(531)	(126)	7,070
	5月	42	6,367	(5,934)	(433)	683	(549)	(134)	7,092
	6月	45	6,380	(5,935)	(445)	708	(571)	(137)	7,133
	7月	45	6,377	(5,927)	(450)	745	(605)	(140)	7,167
	8月	45	6,334	(5,875)	(459)	827	(683)	(144)	7,206
	9月	44	6,287	(5,822)	(465)	858	(707)	(151)	7,189
	10月	42	6,261	(5,796)	(465)	867	(713)	(154)	7,170
	11月	43	6,340	(5,874)	(466)	884	(726)	(158)	7,267
	12月	43	6,337	(5,865)	(472)	895	(732)	(163)	7,275
2012年	1月	43	6,332	(5,857)	(475)	923	(755)	(168)	7,298

\* 海外:「外国籍を有しかつ海外に在住する」会員

## ◆エレン Newsletter 研究室紹介記事募集

研究室紹介記事を募集します。

今年度は、【短信】研究室紹介のコーナーに一般公募記事の掲載も予定しております。研究紹介の機会として奮って応募下さい。

\*応募方法： タイトル、研究室名、連絡先（e-mail）を下記応募先までご連絡下さい。

応募多数の場合は選考の上、編集担当より、フォーマット書類一式をお送り致します。

\*応募先： エレン事務局 ([h-sakai@ieice.org](mailto:h-sakai@ieice.org)) TEL:03-3433-6691

これまでの記事例は、下記 URL エレンニュースレターのページにありますので、ご参考願います。

<http://www.ieice.org/es/jpn/newsletters/>

## ◆ Newsletter 魅力的な紙面づくりにご協力下さい

本Newsletter は、会長、副会長からの巻頭言や論文誌編集委員長、研究専門委員会委員長からの寄稿を中心に、年4回発行させていただいております。昨年度7月号より、Newsletterをリニューアルいたしました。今後、さらに魅力的な紙面づくりを進めるため、エレクトロニクスソサイエティでは、会員の皆様から企画のご提案やご意見を募集いたします。電子情報通信学会エレクトロニクスソサイエティ事務局宛（詳細は下記URL）にご連絡をお願いいたします。 <http://www.ieice.org/es/jpn/secretariat/>

## ◆ エレン News Letter は年4回発行します。次号は2012年7月発行予定です。

## 【編集後記（エレゾ Newsletter リニューアルの1年を振り返って）】

電子情報通信学会誌とともに送られている、黄色い用紙のニューズレターを新しくするタスクフォースに参加して欲しいとの連絡がきっかけで、新しいニューズレターづくりに微力ながら協力させて頂きました。不慣れな部分もあり、今思えば色々と反省すべき事項がありますが、皆さまのご支援のもとで何とか1年を乗り切ることができました。新しい Newsletter について、皆さまはどんな感想をお持ちでしょうか。最後に、原稿執筆をご快諾頂きました方々、平成 23 年度エレゾ Newsletter タスクフォースの皆さま、ならびに事務局の皆さまに御礼申し上げます。ありがとうございました。（榎橋）

技術渉外幹事先任の加屋野さんの後任として編集委員の任を引き継ぎ約 8 ヶ月経過しました。前任の各編集委員の大改訂リニューアルの大任と編集作業の確立に対する献身的なご努力に心より敬意を持って感謝いたします。お陰様で充実した冊子に生まれ変わりました。私自身は各専研・国内員会の紹介や報告と、研究室紹介の原稿依頼、および各専研の研究會開催予定の紹介が主な役割でしたが、締切り等々で各専研委員長等のご執筆者になにかとご迷惑をかけ、心苦しく思っています。今後、執筆者や読者の皆様のご意見の基、更に充実し、会員へのエレゾ活動紹介と、会員増加の一助になればと願っています。（矢加部）

今年度は、エレゾ Newsletter のリニューアルを行いました。担当を引き継ぐ前までは内容を充実し Web 版のみという方向で話が進んでいました。引き継いでみると、やはり手にとって見られる紙も残そうということになっていてびっくりしたことを思い出します。以前より紙面内容が増え印刷の時間制約もあるため、校正・編集の作業は大変でしたが、編集担当 3 人体制で何とか乗り切ることができました。また、研專報告や技術解説では内容が増えた事に伴って、研專や編集出版の方に何度も寄稿いただくことになりましたが、主旨をご理解いただき快く執筆をお引き受け頂けたことに深くお礼申し上げます。最後にこの一年間、編集と一緒に担当いただいた榎橋様、矢加部様に感謝いたします。また、事務局はじめ Newsletter タスクフォースメンバにも助けられ、なんとか年 4 号出すことができました。次年度は、さらにエレゾ会員の皆様の興味を得られるよう、後任の山添様に引継ぎたいと思います。一年間ありがとうございました。（中村）

### 平成 23 年度エレゾ Newsletter タスクフォースメンバ

編集担当委員：



中村（企画広報幹事）、榎橋（編集出版幹事）、矢加部（技術渉外幹事）

委員：



山田（企画財務担当副会長）、山添（企画広報幹事）、竹中（企画財務幹事）、米田（企画財務幹事）、川西（総務幹事）

エレゾ事務局：



依田、酒井、二階堂

平成 23 年度エレクトロニクスソサイエティ運営委員 (2012 年 2 月現在)

ソサイエティ会長 (理事)	小山 二三夫	(東京工業大学)
次期ソサイエティ会長 (理事)	荒木 純道	(東京工業大学)
総務幹事	明吉 智幸	(NTT)
総務幹事	川西 哲也	(NICT)

**企画会議**

ソサイエティ副会長 (企画広報財務担当)	山田 浩	(東芝)
財務幹事	竹中 充	(東京大学)
財務幹事	米田 尚史	(三菱電機)
企画広報幹事	中村 誠	(NTT)
企画広報幹事	山添 孝徳	(日立)
アドホック幹事 (ハンドブック)	小山 二三夫	(東京工業大学)
アドホック幹事 (Web ページ企画委員)	高橋 浩	(NTT)

**編集出版会議**

ソサイエティ副会長 (編集出版担当)	八坂 洋	(東北大学)
庶務・財務幹事	荒川 太郎	(横浜国大)
庶務・財務幹事	中西 衛	(NTT)
編集出版幹事	楢橋 祥一	(NTT ドコモ)
編集出版幹事	川崎 繁男	(JAXA)
編集出版連絡委員	原市 聡	(産業技術総合研究所)
和文論文誌編集委員長	松尾 慎治	(NTT)
和文論文誌編集幹事	津田 裕之	(慶應義塾大学)
英文論文誌編集委員長	廣瀬 明	(東京大学)
英文論文誌編集幹事	羽生 貴弘	(東北大学)
ELEX 編集委員長	井筒 雅之	(東京工業大学)
ELEX 編集幹事	岩本 敏	(東京大学)

**研究技術会議**

ソサイエティ副会長 (研究技術担当)	浦野 正美	(NTT)
庶務・財務幹事	永田 真	(神戸大学)
庶務・財務幹事	瀧口 浩一	(NTT)
技術渉外幹事	加屋野 博幸	(東芝)
技術渉外幹事	矢加部 利幸	(電気通信大学)
大会運営委員長	松澤 昭	(東京工業大学)
大会運営幹事	奥村 治彦	(東芝)

**研究専門委員会 (第一種)**

機構デバイス	吉田 清	(日本工業大学)
磁気記録・情報ストレージ	吉田 和悦	(工学院大学)
超伝導エレクトロニクス	日高 睦夫	(ISTEC)
電子ディスプレイ	服部 励治	(九州大学)
電子デバイス	加地 徹	(豊田中央研究所)
電子部品・材料	竹村 泰司	(横浜国立大学)
電磁界理論	西本 昌彦	(熊本大学)
シリコン材料・デバイス	遠藤 哲郎	(東北大学)
マイクロ波	大平 孝	(豊橋技術科学大学)
集積回路	吉本 雅彦	(神戸大学)
有機エレクトロニクス	臼井 博明	(東京農工大学)
光エレクトロニクス	山内 潤治	(法政大学)
レーザー・量子エレクトロニクス	勝山 造	(住友電工)
エレクトロニクスシミュレーション	橋本 修	(青山学院大学)
マイクロ波・ミリ波フォトニクス	塚本 勝俊	(大阪大学)

**時限研究専門委員会**

集積光デバイスと応用技術	裏 升吾	(京都工芸繊維大学)
超高速光エレクトロニクス	神成 文彦	(慶應義塾大学)
量子情報技術時限	北川 勝浩	(大阪大学)
テラヘルツ応用システム	寶迫 巖	(NICT)
次世代ナノ技術に関する	井筒 雅之	(東京工業大学)
ポリマー光回路	三上 修	(東海大学)
シリコン・フォトニクス	山田 浩治	(NTT)
超長期保管メモリ	小林 敏夫	(神奈川大学)

**国際会議国内委員会**

APMC 国内委員会	橋本 修	(青山学院大学)
MWP 国内委員会	松島 裕一	(早稲田大学)
日中合同マイクロ波国際会議国内委員会	古神 義則	(宇都宮大学)
PIERS 国内委員会	立居場 光生	(有明工業高等専門学校)
URSI 日本国内委員会	小林 一哉	(中央大学)